



気づくことから
始めよう



心の輪を広げる体験作文
& 障害者週間のポスター
大募集!!

図書券

最優秀作: 1万円相当
優秀作: 5千円相当

最優秀作・優秀作
には副賞として
図書カードを
贈呈するよ!

応募してくれた方
全員に参加賞を
プレゼント!



必着

応募期間

2025年7月1日(火)～2025年8月29日(金)



障がいの有無にかかわらず、誰もが地域や職場・学校などで、ともに支え合って暮らす「共生社会」の実現を目指して、障がいのある方とない方との心のふれあい体験を綴った「心の輪を広げる体験作文」と、障がいのある方に対する市民の理解を広げるための「障害者週間のポスター」を募集します。

I 心の輪を広げる体験作文

テーマ 出会い、ふれあい、心の輪—障がいのある方とない方との心のふれあい体験を広げよう—

応募資格 小学生以上(特別支援学校の小学部、中学部及び高等部の児童生徒を含む。)

応募方法 ①募集は、小学生の部、中学生の部、高校生の部、一般の部の4区分で行います。応募作品は未発表のもの1編に限ります。
②用紙は原則として400字詰め原稿用紙(B4判またはA4縦書き)を使用し、小学生の部及び中学生の部は2～4枚程度、高校生の部及び一般の部は4～6枚程度とします。
③作品の題名、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、年齢、職業または学校名・学年、電話番号、障がいの有無・程度、その他参考となる事項を書いた用紙を応募作品に添付してください。

II 障害者週間のポスター

テーマ 障がいの有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現

応募資格 小学生及び中学生(特別支援学校の小学部及び中学部の児童生徒を含む。)

応募方法 ①募集は、小学生の部、中学生の部の2区分で行います。応募作品は未発表のもの1点に限ります。標語その他の文字を入れないでください。
②規格は画用紙B3判又は四つ切りを縦に使用し、これに満たない作品はB3判又は四つ切りの大きさの台紙に貼付してください。作品は縦位置(縦長)のみとします。彩色及び画材は自由です。
③作品の題名、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、年齢、学校名・学年、電話番号、障がいの有無・程度、その他参考となる事項を書いた用紙を応募作品に添付してください。

詳しいお申し込み方法はホームページまたはお電話から

札幌市 保健福祉局 障がい保健福祉部
障がい福祉課 事業管理係

Tel. 011-211-2936

対応時間(土日・祝除く 8:45から17:15 まで)

札幌市ホームページ

札幌市 心の輪



<https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/kokoro/ind ex.html>



「心の輪を広げる体験作文」 「障害者週間のポスター」 作品募集

障がいの有無にかかわらず、誰もが地域や職場・学校などで、ともに支え合って暮らす「共生社会」の実現を目指して、障がいのある方とない方との心のふれあい体験を綴った「心の輪を広げる体験作文」と、障がいのある人に対する市民の理解を広げるための「障害者週間のポスター」を募集します。

◎心の輪を広げる体験作文

- テーマ** 出会い、ふれあい、心の輪
—障がいのある方とない方との心のふれあい体験を広げよう—
- 応募資格** 小学生以上（特別支援学校の小学部、中学部及び高等部の児童生徒を含む。）
- 応募方法** ①募集は、小学生の部、中学生の部、高校生の部、一般の部の4区分で行います。応募作品は未発表のもの1編に限ります。
②用紙は原則として400字詰め原稿用紙（B4判またはA4版縦書き）を使用し、小学生の部及び中学生の部は2～4枚程度、高校生の部及び一般の部は4～6枚程度とします。
③令和7年度「心の輪を広げる体験作文」応募用紙を添付してください。

◎障害者週間のポスター

- テーマ** 障がいの有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現
- 応募資格** 小学生及び中学生（特別支援学校の小学部及び中学部の児童生徒を含む。）
- 応募方法** ①募集は、小学生の部、中学生の部の2区分で行います。応募作品は未発表のもの1点に限ります。
②標語その他の文字を入れないでください。
③規格は画用紙B3判（横364mm×縦515mm）又は四つ切り（横382mm×縦542mm）を縦に使用し、これに満たない作品はB3判又は四つ切りの大きさの台紙に貼付してください。作品は縦位置（縦長）のみとします。彩色及び画材は自由です。
④令和7年度「障害者週間のポスター」応募用紙を添付してください。

◆ 応募期間

令和7年7月1日（火）から令和7年8月29日（金）まで（必着）

◆ **応募先**（郵送可）

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課
（電話：211-2936、FAX：218-5181）

◆ **表彰等**

- ①心の輪を広げる体験作文は、小学生、中学生、高校生、一般の区分ごとに最優秀作1編、優秀作2編までを、障害者週間のポスターは小学生、中学生の区分ごとに最優秀作1点、優秀作1点までを入賞とし、表彰を行います。また、入賞された方には、副賞（最優秀作は1万円相当の図書カード、優秀作は5千円相当の図書カード）を贈呈します。なお、作文及びポスターのいずれも、入賞は各区分につき一度まで（一般区分のみ過去5年間で一度まで）とします。
- ②入賞とならなかった場合は、参加賞をプレゼントいたします。
- ③入賞作品は、9月下旬までに選考委員会にて決定し、入選者へ通知します。
- ④入賞作品は、作品集として取りまとめるとともに、札幌市のホームページへ掲載します。（応募作品は、原則として返却しません。）
- ⑤作品集及び札幌市のホームページに掲載する際に、学校名・学年・氏名も併せて掲載します。
- ⑥入賞作品の著作権は、札幌市に帰属するものとします。
- ⑦最優秀作については、札幌市から内閣府へ推薦します。推薦された作品の著作権は内閣府に帰属するものとします。また、作者（応募者）は、推薦された作品について、内閣府及びその指定した第三者に対して著作者人格権を行使しないものとします。
なお、内閣府では、全国から推薦された作品について別途審査を行い、部門ごとに最優秀賞、優秀賞及び佳作を選定します。最優秀賞及び優秀賞受賞者に対しては、内閣総理大臣又は内閣府特命担当大臣からの賞状及び表彰盾が、佳作受賞者に対しては表彰盾が贈呈されます。
- ⑧作品には、第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。この場合の著作物には、生成AIを使用した作品を含みます。応募後に使用が発覚した場合は、札幌市への応募の受付及び入選を取り消すものとします。また、応募後において知的財産権の問題が生じたときは、応募者において処理することとし、札幌市はその責任を負いません。

◆ **主催**

内閣府並びに都道府県及び指定都市（共催）

◆ **後援**

文部科学省、厚生労働省